MeMO Pad
ユーザーマニュアル

ASUSは環境に優しい製品・パッケージ作りに取り組んでおり、環境に及ぼす影響を最小限に抑えると同時に、消費者の安全と健康への配慮を行っております。二酸化炭素の排出量削減のため、ユーザーマニュアルのページ数を削減しました。
ユーザーマニュアル完全版および関連情報は、ASUSのサポートサイトをご参照ください。
http://support.asus.com/
http://www.asus.com/jp/support/（日本語）

J8213
2013年3月

Copyrightについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに 変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2013 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

(1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
(2) ユーザーの個人情報やデータの損失
(3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで画面右上の「Global/English」を「Japan/日本語」に選択してください。
http://support.asus.com

もくじ

このマニュアルの表記について 6
表記 6
バッテリーの充電 7
安全上の注意 7
航空機内での使用について 7
パッケージの内容 8

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

製品の概要 10
前面 10
背面 12

Chapter 2: MeMO Padを使用する

本機のセットアップ 16
本機の充電 16
本機の電源をONにする 18
タブレットPCの基本操作 19

Chapter 3: Android®環境で使用する

初めて使用する 24
基本設定 24
デバイスのロック解除 24
クイックカメラモード 25
Google Nowを起動する 26
ホーム画面 27
画面表示 28
画面の向きを固定する 29
ネットワークへの接続 29
Wi-Fi ネットワークへの接続 29
アプリの管理 30
設定 38

本機の電源をOFFにする 41
本機をスリープモードにする 41

Chapter 4: プリインストール済みのアプリ

プリインストール済みのアプリ 44
音楽の再生 44
カメラ 46
ギャラリー 49
メール 56
Gmail 58
Playストア 59
マップ 60
MyLibrary Lite 62
SuperNote Lite 67
ASUS スタジオ 73
BuddyBuzz 76
AudioWizard 77
MyPainter 78
App Locker 80
アプリのバックアップ 82
ウィジェット 88
ASUSバッテリー 90

付録

Federal Communications Commission Statement（原文） 92
RF Exposure Information (SAR)（原文） 93
Canada, Industry Canada (IC) Notices 93
Canada, avis d'Industrie Canada (IC) 94
EC Declaration of Conformity 94
聴覚障害を防ぐため 95
CE Mark Warning 95
RF Exposure information (SAR) - CE 96
Power Safety Requirement 96

Regional notice for Singapore....96
Regional notice for United States of America....96
回収とリサイクルについて....96
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について....97
筐体のコーティングについて....97
自動車の運転....97
電子機器....97
その他の医療機器....98
標識、表示等....98
磁気メディア....99
廃棄・リサイクルについて....100

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない事項です。

注: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

表記

太字 = 選択するメニューや項目を表示します。

< > = 操作のために押す、キーボード上のキーです。

バッテリーの充電

長時間バッテリー電源のみを使用する場合は、完全にバッテリーを充電してからご使用ください。電源アダプターが本機とコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。本機の電源がONの場合は充電時間は長くなります。

重要: 本機のバッテリーが完全に充電されたら、電源アダプターを本機から取り外してください。コンポーネントによっては、長時間の充電により劣化が起こる場合があります。

安全上の注意

本機は0° ～35° の周囲温度でご使用ください。

高温または低音となる場所での使用は電力消費が増えバッテリーの寿命が短くなる原因となる場合があります。バッテリーの寿命を延すためにも、定められた周囲温度の範囲内でご使用ください。

航空機内での使用について

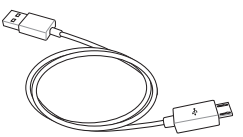
多くの航空会社では電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

重要: 本機をハードディスクをX線装置（ベルトコンベアー）に通すことは問題ありませんが、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。

パッケージの内容

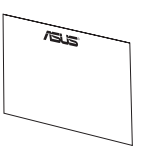
ASUS MeMO Pad

電源アダプター



Micro USBケーブル

ユーザーマニュアル



製品保証書

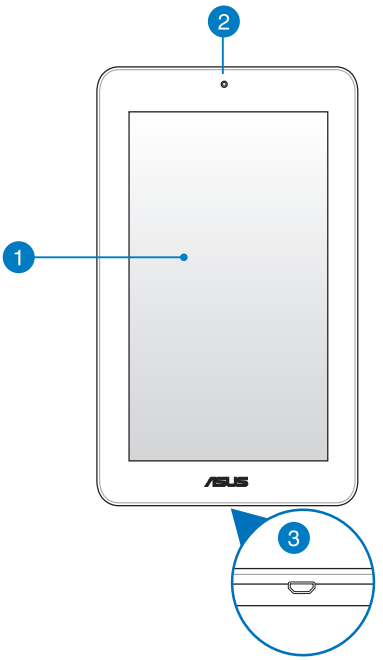
注:

- 付属品が足りないときや破損しているときは、お手数ですが販売店様にご連絡ください。
- 付属の電源アダプターは、お買い上げの地域により異なります。

Chapter 1:
ハードウェアのセットアップ

製品の概要

前面



1 **タッチスクリーンパネル**
タッチスクリーンパネルを指でなぞることでタッチ操作が可能です。

2 **インカメラ**
本機内蔵の1メガピクセルカメラで、画像の撮影や動画の録画が可能です。

3 Micro USB ポート

このポートを使用して本機への電源供給とバッテリーの充電を行うことができます。また、コンピューターと本機でのデータ転送も可能です。

注: 本機をコンピューターのUSBポートに接続すると、本機がスリープ（スクリーンがOFF）状態または電源がOFFの時に充電されます。

背面

1 リセットホール

システムからの応答がなくなった場合は、クリップ等の尖ったものでリセットホール押して強制終了します。

> **重要:** システムの強制終了を行うと、プログラムで保存していないデータは失われる場合があります。重要なデータは定期的にバックアップを取ることをお勧めします。

2 オーディオスピーカー

内蔵スピーカーにより、スピーカーを追加しなくてもオーディオをお楽しみいただけます。オーディオ機能はソフトウェア制御です。

3 **スピーカー/ヘッドセットポート**

スピーカーやヘッドホンを接続し、本機のオーディオ信号を出力します。

重要: 外付けマイクはサポートしていません。

4 **マイク**

ビデオ会議、ナレーション、簡単な録音などの用途に使用することができます。

5 **電源ボタン**

電源ボタンを2秒間ほど押すと、電源OFFの状態からは電源がONに、スタンバイモードからはシステムが復帰します。

本機の電源をOFFにするには、電源ボタンを約2秒間押し、「**電源を切る**」→「**OK**」の順にタップします。

本機をロック、またはスタンバイモードにするには、電源ボタンを軽く押します。

システムからの応答がなくなった場合は、電源ボタンを約6秒間押し、強制終了してください。

重要:

- 本機の操作を15秒以上を行わないと、システムは自動的にスタンバイモードに移行します(初期設定時)。
- システムの強制終了を行うと、プログラムで保存していないデータは失われる場合があります。重要なデータは定期的にバックアップを取ることをお勧めします。

6 **音量ボタン**

このボタンで音量を調節します。

7 **microSDカードスロット**

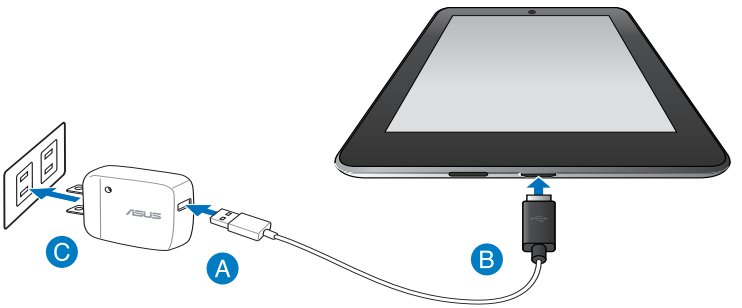
本機には数種類のフラッシュメモリーカード (microSD、microSDHC) を書き込み、読み取ることのできる高速のカードリーダーが内蔵されています。

Chapter 2:

MeMO Padを使用する

本機のセットアップ

本機の充電



手順

A USBケーブルを電源アダプターに接続します。

B Micro USBコネクターを本機に接続します。

C 電源アダプターを電源コンセントに接続します。

初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（約8時間）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。

重要:

- 必ず付属の電源アダプターとUSBケーブルを使用して本機を充電してください。それ以外の電源アダプターを使用した場合、本機の故障の原因となります。
- 本機の充電の前に、プラグ、アダプター、USBケーブルの保護フィルムを剥がしてください。故障や火災の原因となり危険です。
- 電源アダプターを電源コンセントに接続する際は、入力定格が適切かどうかをご確認ください。アダプターの出力電圧は DC5V、2Aです。
- 本機のバッテリーが完全に充電されたら、電源アダプターを本機から取り外してください。コンポーネントによっては、長時間の充電により劣化が起こる場合があります。
- 本機を電源アダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。

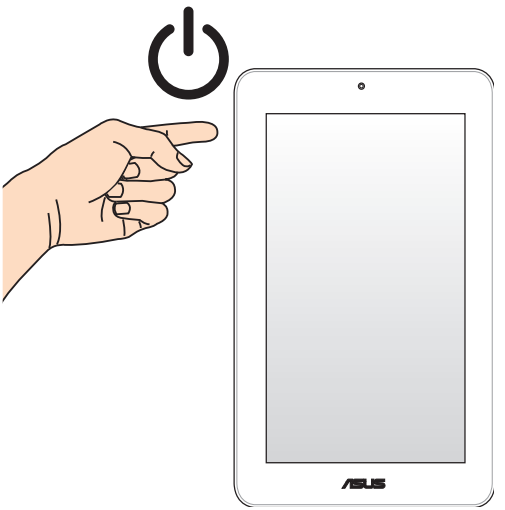
注:

- 本機をコンピューターのUSBポートに接続すると、本機がスリープ（スクリーンがOFF）状態または電源がOFFの時に充電されます。
- USBポートからの充電は、通常の充電方法より時間がかかります。
- コンピューターのUSBポートからの供給電力が十分でない場合は、本機をコンセントに接続し充電することをお勧めします。

本機の電源をONにする

手順

電源ボタンを押します。



タブレットPCの基本操作

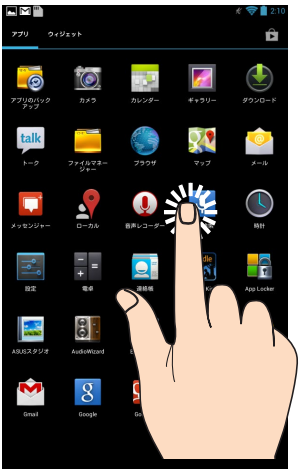
タッチ操作を行うことで、プログラムの起動や本機の設定画面を開くことができます。タッチ操作は本機のタッチパネル上で行い、各機能を有効にすることができます。

タップ・アンド・ホールド

- アプリを移動するには、アプリタイルをタップしたまま移動先までドラッグします。
- ホーム画面からアプリを削除するには、アプリタイルをタップしたまま画面の上側までドラッグします。
- スクリーンショットを取るには、をホールドします。

注: この機能を有効にするには、をタップし、「**カスタマイズ設定**」をタップし、「**スクリーンショット**」を選択します。

タップ／タッチ



- アプリを起動するには、アプリをタップします。
- ファイルを開くには、「**ファイルマネージャー**」からファイルをダブルタップします。

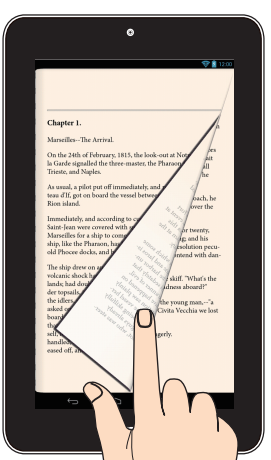
ズームアウト

タッチパネル上で2本の指先の間隔を狭めます。

ズームイン

タッチパネル上で2本の指先の間隔を広げます。

スワイプ



指で画面上をはじくと、ホーム画面、またギャラリーやMyLibrary、SuperNote等のアプリで前後の画面が切り替わります。

Chapter 3:

Android®環境で使用する

初めて使用する

本機を初めてご利用の場合は、表示される指示に従ってセットアップを行います。

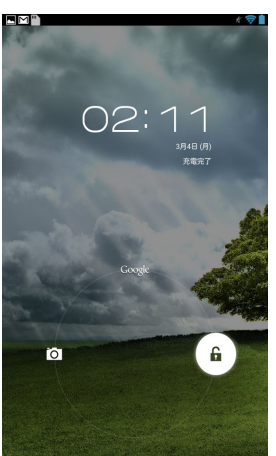
手順

1. MeMO Padのスイッチを入れます。
2. 「**日本語**」を選択し「**次の手順**」を選択します。
3. Wi-Fiのセットアップ画面が表示されるので、設定します。Wi-Fiへ接続しない場合は「**次の手順**」を選択します。
4. Googleロケーションの設定します。
5. スクリーンに提示される指示に従って設定します:
   - Google Account
6. ご利用になる地域と時間を選択し「**次の手順**」を選択します。
7. 全ての設定が完了すると、ホーム画面が起動します。

基本設定

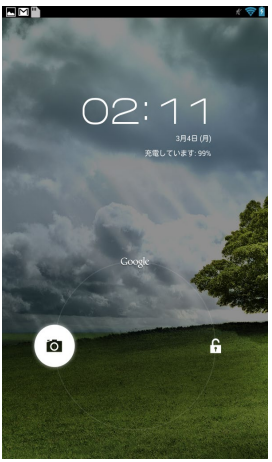
デバイスのロック解除

ロックをタップ&ドラッグし円の外に出して、本機のロックを解除します。



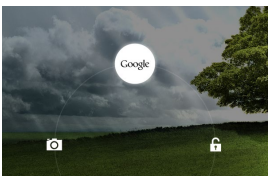
クイックカメラモード

カメラモードに切り替えるには、ロックをタップ&ドラッグし円の外に出して、「**カメラアイコン**」の中に入れます。



Google Nowを起動する

ロックをタップ&ドラッグし円の外に出して、「**Google Now**」の中に入れます。



Google Now

Google Nowは天気予報や近くにあるレストラン、フライトスケジュール、予定やイベント等の情報を、ウェブ履歴や同期したカレンダー、お知らせなどに応じて表示することができます。

ホーム画面

通知エリア、設定
Google テキスト検索を開く
Google 音声検索を開く
日時を表示
お天気情報を表示。場所、更新頻度等、お天気ウィジェットの設定のカスタマイズ。
すべてのアプリ画面へ
アプリのショートカット
アプリのショートカット
11:21
Google
11:21 AM
水曜日, 03/13/2013
20°C
0メール

画面表示

タブレットを水平から垂直に、またはその反対に回転すると、画面表示もそれに応じて回転します。

ランドスケープ

ポートレート

画面の向きを固定する

初期設定では、MeMO Padを回転させると画面の表示向きもポートレートまたはランドスケープに自動的に切り替わります。

手順

1. をタップし、ホーム画面からすべてのアプリ画面に切り替えます。
2. をタップし、「**画面の自動回転**」をタップし、「**ユーザー補助**」を解除します。

> **注:** 自動回転機能は「**ASUSクイック設定**」で有効/無効を設定することができます。詳細はセクション「**設定**」をご参照ください。

ネットワークへの接続

Wi-Fi ネットワークへの接続

Wi-Fi ワイヤレスネットワークにより、無線環境でのデータ通信が可能です。Wi-Fiを利用するにはASUSタブレットのWi-Fi 機能を有効にし、ワイヤレスネットワークに接続する必要があります。特定のワイヤレスネットワークはセキュリティキーやデジタル証明書により保護されており、詳細設定が必要な場合があります。

> **注:** Wi-Fiを使用しないときは、電力消費を抑えるためWI-FI機能をOFFにすることをお勧めします。

Wi-Fi 機能を有効にし、Wi-Fi ネットワークに接続する

1. をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**設定**」 をタップします。
2. Wi-Fi スイッチをスライドしONにします。Wi-Fi 機能を有効にすると、ASUSタブレットは利用可能なWi-Fi ネットワークのスキャンを開始します。
3. ネットワークをタップして選択し接続します。セキュリティにより保護されている場合、パスワードまたはキーの入力が求められます。

> **重要:** 以前に接続したことがあるネットワークを検出した場合は、自動的に接続されます。

アプリの管理

アプリのショートカット

お気に入りアプリのショートカットをホーム画面に作成することができます。

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. すべてのアプリ画面から移動したいアプリのアイコンをタップしたまま、ホーム画面にドラッグして移動します。

ホーム画面からのアプリの削除

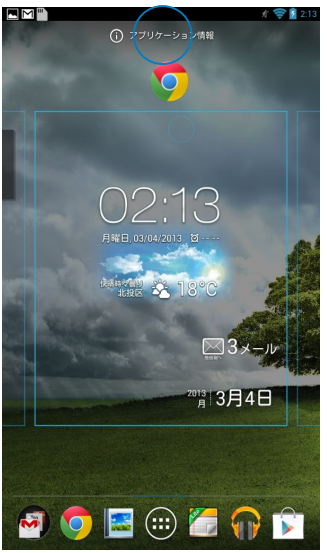
ショートカットは削除されますが、アプリはすべてのアプリ画面に残ります。

手順

1. ホーム画面上のアプリを「**X 削除**」が表示されるまでタップ&ホールドします。
2. アプリを「**X 削除**」までドラッグし、ホーム画面から削除します。

アプリ情報

アプリのショートカット作成時にアプリの詳細情報を参照することができます。アプリをアプリ画面からホーム画面に移動するとき、アプリ情報がホーム画面の上部に表示されます。ホールド中のアプリをドラッグしてアプリ情報に移動すると、アプリの詳細情報が表示されます。



アプリフォルダー

フォルダーを作成し、ホーム画面のアプリとショートカットを管理することができます。

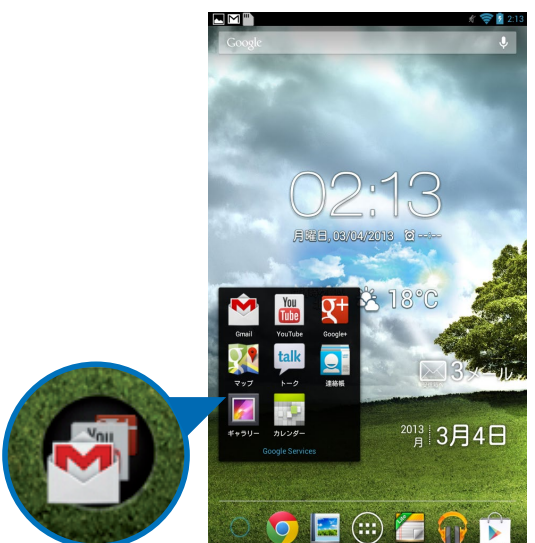
手順

1. ホーム画面でアプリまたはショートカットをタップし、他のアプリまたはショートカットの上にドラッグします。

   注:

   - 作成したフォルダーは黒い円の中に表示されます。
   - フォルダーには複数のアプリを追加することができます。

2. 新しいフォルダーをタップし、「**名前のないフォルダ**」をタップしてフォルダーに名前を付けます。

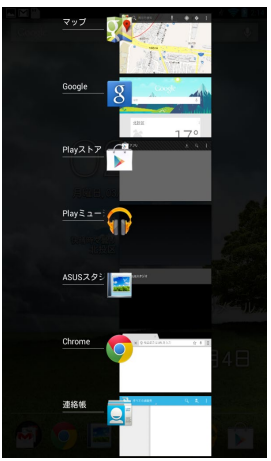


最近使用したアプリ

最近使用したアプリがホーム画面の左下に表示されます。最近使用したアプリのリストには詳細情報が表示されます。またアプリを管理することができます。

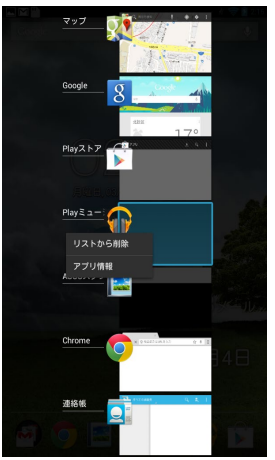
手順

1. ホーム画面左下の をタップします。
2. 上下にフリックしアプリのリストを参照します。ご利用になるアプリをタップします。



手順

1. アプリをタップしホールドしてメニューを表示します。
2. メニューからオプションを選択し、リストから削除、またはアプリの情報を表示します。



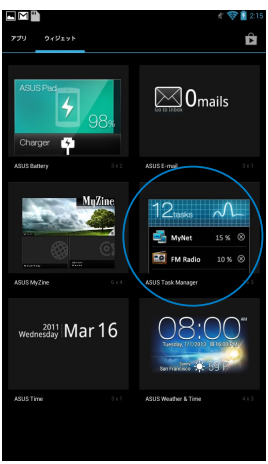
注: アプリを左右にフリックするとリストから削除されます。

タスクマネージャー

ASUSタスクマネージャーは起動中のアプリをリスト表示し、各アプリの使用状況を%で表示します。起動中のアプリを選択して終了することもできます。また一括で全てのアプリを終了することもできます。

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。「**ウィジェット**」をタップし、ウィジェットメニューを表示します。
2. 「**ASUS タスクマネージャー**」をタップ&ホールドすると、ASUSタスクマネージャーボックスがホーム画面に表示されます。



3. ウィジェットをタップアンドホールドすると、ウィジェットのサイズを調整することができます。上下に引くとタスクのリストが完全に表示されます。
4. 起動中のアプリの横にあるをタップするとアプリが閉じます。「**すべてを閉じる**」をタップするとすべてのアプリを閉じることができます。

ファイルマネージャー

内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行うことができます。

内部ストレージへのアクセス

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. をタップし、「**内部ストレージ**」を開きます。内部ストレージ（/sdcard/）と接続した外付けストレージ（/Removable/）が左パネルに表示されます。左パネルのソースアイコンをタップし、コンテンツリストを表示し、タップして項目を選択します。microSDカードが挿入されている場合は、「**MicroSD**」をタップするとmicroSDカード内のコンテンツを参照することができます。
3. をタップすると内部ストレージのルートディレクトリに戻ります。

外付けストレージへの直接アクセス

手順

1. 画面上部の通知バーを下方向になぞり、通知ボックスを表示します。
2. をタップすると、フォルダーのコンテンツが表示されます。本機からmicroSDカードを取り外すには、 をタップします。

> **重要:** microSDカードを本機から取り外す際は、取り外す前にmicroSDカード内のデータを保存してください。

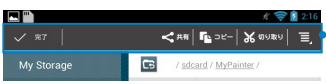
コンテンツのカスタマイズ

ファイルマネージャーで内部ストレージまたは外付けストレージ内のコンテンツを複製、カット、共有、削除することができます。

ファイルまたはフォルダの右にあるボックスをタップすると、画面の右上にアクションバーが表示されます。

注:

- フォルダの中でファイルをカスタマイズすると 共有 が表示します。
- ファイルを選択し、移動先までドラッグすることもできます。



設定

本機の各設定を行います。

設定項目: 無線とネットワーク、デバイス、パーソナル、システム

左のタブをタップし、画面の切り替えと各設定を行います。
設定画面を表示するには、次の2つの方法があります。

1. すべてのアプリ画面から をタップし設定メニューを表示します。
2. ASUSクイック設定からホーム画面右下の をタップし、ASUSクイック設定を起動します。

ASUSクイック設定

ASUSクイック設定調節パネル

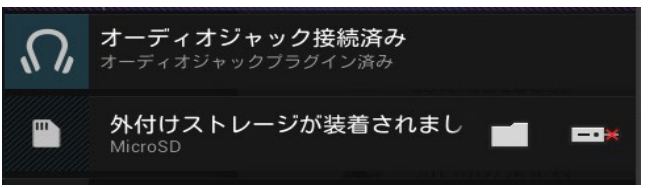
いずれかのアイコンをタップし、機能の有効/無効を切り替えます。

注:

- **バランスモード(デフォルト)**: 最適なバッテリーの状態とパフォーマンス設定。
- **パフォーマンスモード**: 最適なシステムパフォーマンス（消費電力は増加）。
- **省電力モード**: バッテリー消費量を抑えるための省電力設定。

通知パネル

クイック設定パネルで表示され、アプリの更新、着信メール、ユーティリティの状態を通知します。



注: 通知を左右になぞるとリストから削除されます。

本機の電源をOFFにする

次のいずれかの手順で本機の電源をOFFにします。

- 電源ボタンを2秒押し、「**電源を切る**」をタップし「**OK**」をタップします。
- 本機に反応がない場合は、電源ボタンを長押しして、本機を強制終了します。

重要: 強制終了すると、データが消える恐れがあります。重要なデータは定期的にバックアップを取ることをお勧めします。

本機をスリープモードにする

電源ボタンを1度押します。

Chapter 4:

プリインストール済みのアプリ

プリインストール済みのアプリ
音楽の再生

ホーム画面の「**Playミュージック**」をタップし、音楽ファイルを再生します。このアプリは自動的にASUSタブレットと接続した外付けストレージデバイスに保存されたオーディオファイルを全て収集し表示します。

全てのオーディオファイルをランダム再生することができます。また、フリップしてアルバムを選択することもできます。

ホーム画面から をタップし、音楽を再生します。

注:

ASUSタブレットがサポートするオーディオ/ビデオコーデック:

- **デコーダー**

  オーディオコーデック: AAC LC/LTP, HE-AACv1(AAC+), HE-AACv2(enhanced AAC+), AMR-NB, AMR-WB, MP3, FLAC, MIDI, PCM/WAVE, Vorbis, WAV a-law/mu-law, WAV linear PCM, WMA 10, WMA Lossless, WMA Pro LBR

  ビデオコーデック: H.263, H.264, MPEG-4, VC-1/WMV, VP8

- **エンコーダー**

  オーディオコーデック: AAC LC/LTP, AMR-NB, AMR-WB

  ビデオコーデック: H.263, H.264, MPEG-4

カメラ

すべてのアプリで「**カメラ**」をタップすると、写真の撮影、録画、パノラマ写真の作成が可能です。フロントカメラを使用して写真の撮影、動画の録画ができます。

ホーム画面から をタップし をタップします。

注: 画像/動画ファイルは「**ギャラリー**」に保存されます。

カメラモード

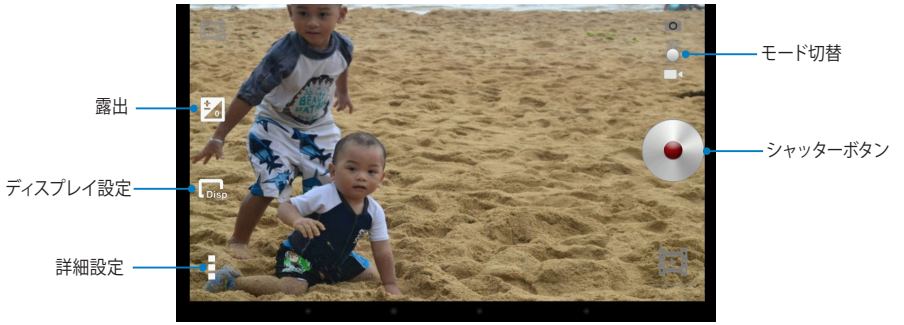
ポートレート

ランドスケープ

ビデオモード

ポートレート

ランドスケープ



ギャラリー

ホーム画面の「**ギャラリー**」をタッチすると、画像または動画ファイルを参照することができます。このアプリは自動的にASUSタブレットに保存されたイメージファイルとビデオファイルを全て収集し表示します。

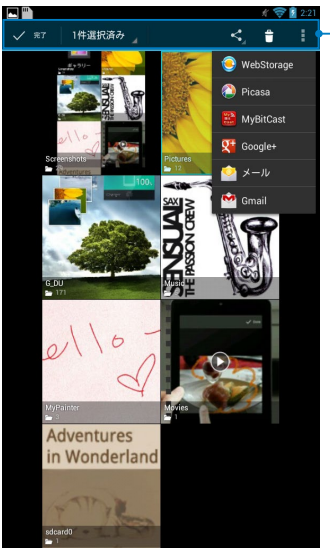
ホーム画面から をタップし をタップします。

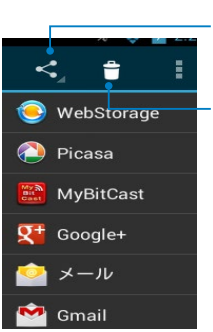
ギャラリーホーム画面

アルバムの共有と削除

ギャラリー内のアルバムをタップ&ホールドすると、画面上部にツールバーが表示されます。

選択したアルバムをオンラインで共有、削除、アップロードすることができます。





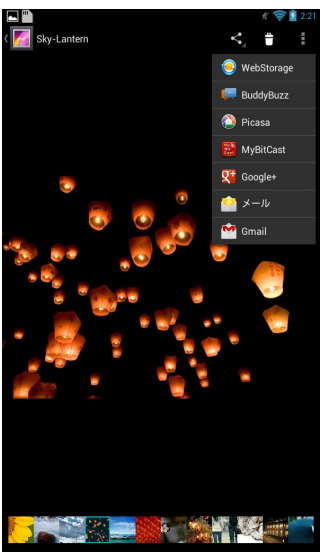
画像の共有、削除、編集

ギャラリー内の画像をタップ&ホールドすると、画面右上にツールバーが表示されます。画像の共有や削除、編集が可能です。

画像を共有する

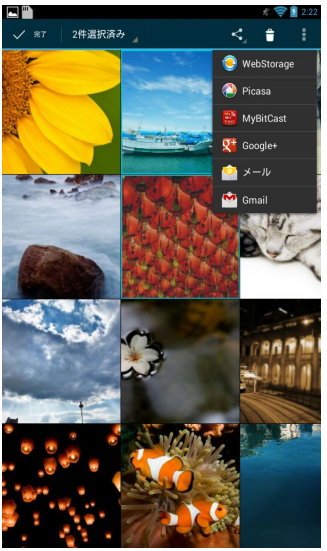
手順

1. ギャラリー画面から共有したい画像が保存されたアルバムを開きます。
2. タップして選択し、 をタップし画像の共有を行うアプリを選択します。



複数の画像を共有する

1. ギャラリー画面から共有したい画像が保存されたアルバムを開きます。
2. 画像を1枚タップし、他の画像もタップします。
3. をタップし、画像の共有を行うアプリを選択します。



画像を編集する

手順

1. ギャラリー画面から編集したい画像が保存されたアルバムを開きます。
2. 画像をタップして開き、 をタップし「**編集**」をタップします。
3. 編集ツールで画像を編集します。

画像を削除する

手順

1. ギャラリー画面から削除したい画像が保存されたアルバムを開きます。
2. 画像を1枚タップして開き、 をタップします。
3. 「**OK**」をタップします。

複数の画像を削除する

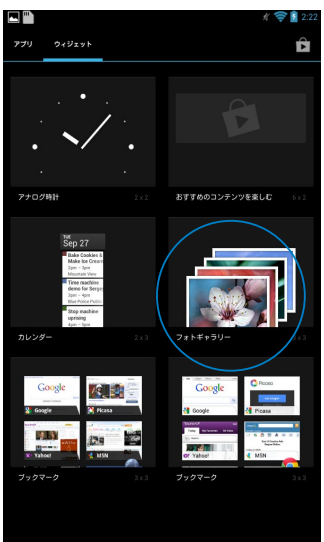
1. ギャラリー画面から削除したい画像が保存されたアルバムを開きます。
2. 画像を1枚タップし、他の画像もタップします。
3. をタップし、「**OK**」をタップします。

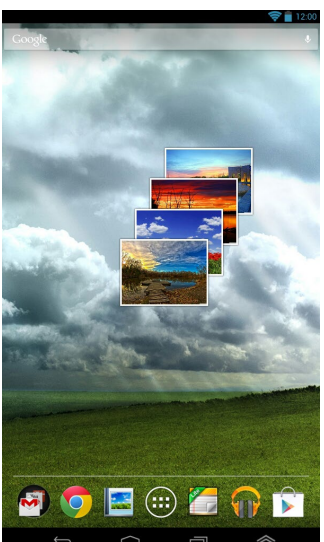
ギャラリーウィジェット

「**フォトギャラリー**」ウィジェットでホーム画面から直ぐにお気に入りの画像やアルバムにアクセスすることができます。

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**ウィジェット**」をタップし、ウィジェットメニューを表示します。
3. 「**フォトギャラリー**」をタップ&ホールドし、ウィジェットボックスをホーム画面に移動し、「**画像の選択**」メニューボックスを表示します。
4. アルバムまたは画像を選択し、ホーム画面のウィジェットに設定します。





メール

メールアカウントの追加、メールの参照と管理を行うことができます。

重要: メールアカウントの追加、追加したメールアカウントでのメールの送受信を行うには、インターネットに接続する必要があります。

メールアカウントの追加

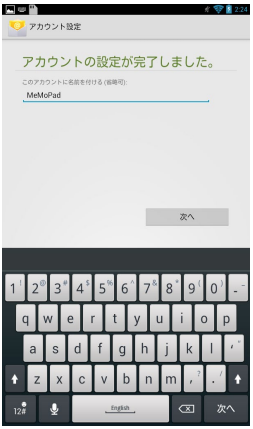
メールアカウントのセットアップ

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**メール**」 をタップし、メーラーを起動します。
3. メールアドレスとパスワードを入力し、「**次へ**」をタップします。

注: ASUSタブレットが受信/送信メールサーバー設定を自動的にチェックします。暫くお待ちください。

4. 「**アカウントオプション**」を設定し、「**次へ**」をタップします。

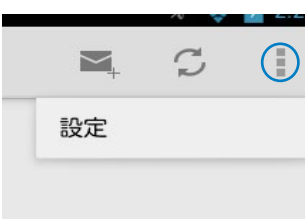
5. アカウント名を設定し、送信メールで表示される名前を入力します。「**次へ**」をタップし、メール受信箱にログインします。



メールアカウントの追加

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**メール**」 をタップし、設定したアカウントでログインします。
2. をタップし「**設定**」をタップします。画面右上に表示される「**アカウントの追加**」をタップし、アカウントを追加します。



Gmail

Gmail（Googleメール）は、Gmail アカウントへのアクセス、メールの作成と受信ができます。

Gmailアカウントをセットアップする

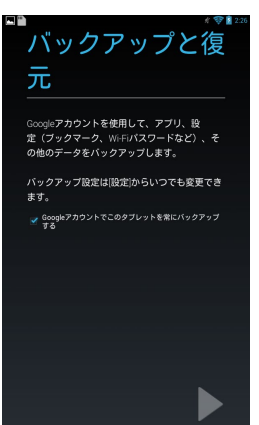
手順

1. をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. をタップし、Gmailを起動します。
3. 「**既存のアカウント**」をタップし、既存のメールとパスワードを入力し、「**サインイン**」をタップします。

注:

- Googleアカウントをお持ちでない場合は、「**新しいアカウント**」をタップします。
- ASUSタブレットはGoogleサーバーと通信しアカウントの設定を行います。しばらくお待ちください。

4. Googleアカウントを使用し、ユーザー設定とデータをバップアップ・復元することができます。 をタップしGmailにサインインします。



重要: 複数のメールアカウントをGmailに追加する場合は、Emailで全てのメールアカウントに同時にアクセスすることができます。

Playストア

PlayストアではGoogleアカウントを使用し、各種ゲームやツールをダウンロードすることができます。

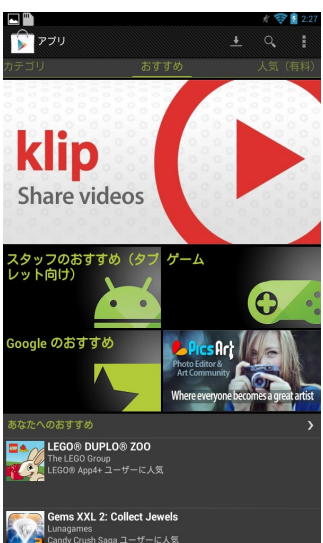
重要: Googleアカウント未作成の場合は作成してください。

Playストアへのアクセス

手順

1. ホーム画面で をタップします。

2. PlayストアにアクセスするにはGoogleアカウントが必要です。アカウント未作成の場合は「**新しいアカウント**」をタップします。アカウント作成後は、「**メール**」と「**パスワード**」を入力し、サインインします。
3. サインイン後は、Playストアからアプリをダウンロードし追加することができます。



注:

- 削除したアプリは復元できませんが、同じIDでログインし再度ダウンロードすることができます。
- 有料アプリを購入される場合は、クレジットカードで支払いを行います。

マップ

施設の検索や、地図の参照、目的地の確認等に使用することができます。画面の上のツールバーで、方角の確認や、自分用の地図の作成が可能です。

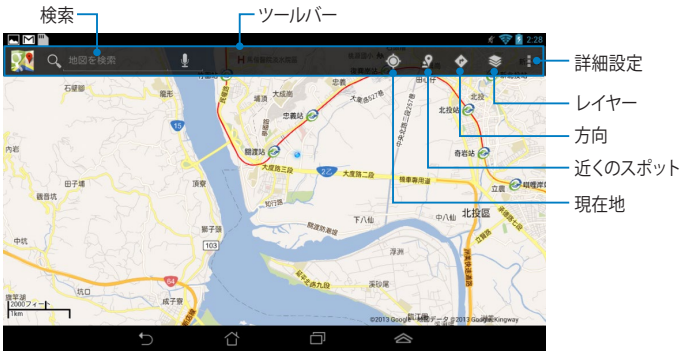
Googleマップを使用する

手順

1. をタップしすべてのアプリ画面から をタップします。
2. 画面上部のツールバーをタップし、様々な検索を行います。

ポートレート

ランドスケープ



MyLibrary Lite

書籍を管理するための多機能インターフェースです。ジャンルや本棚で書籍を整理することができます。

をタップしすべてのアプリ画面を開き、

をタップします。

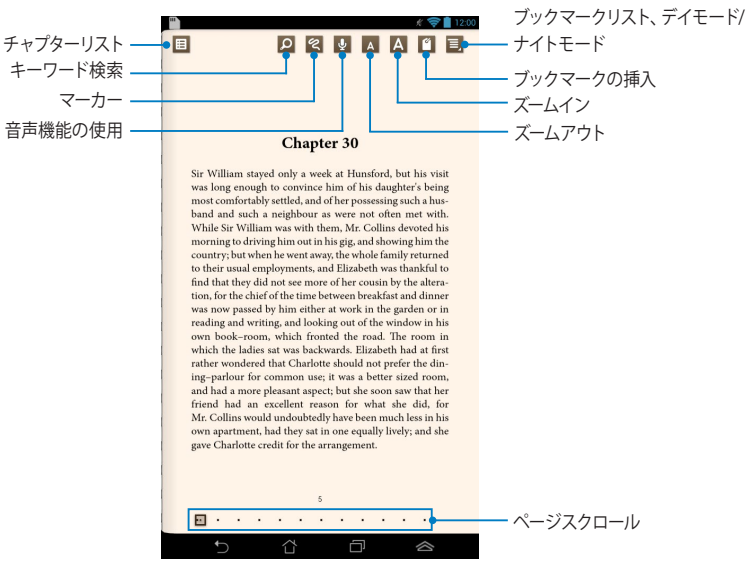
注: MyLibraryがサポートする書籍のファイル形式は「ePub、PDF、TXT」です。

MyLibrary Liteメイン画面

書籍の閲覧

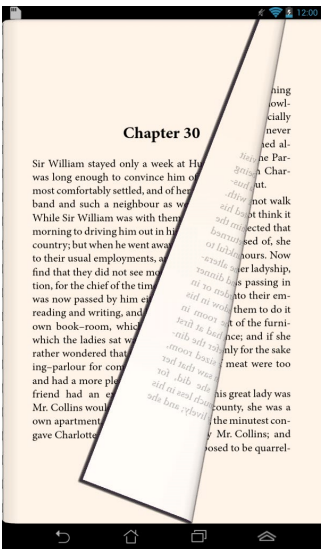
手順

1. 本棚から書籍をタップして選択します。
2. 画面をタップ&ホールドし、画面上にツールバーを表示します。



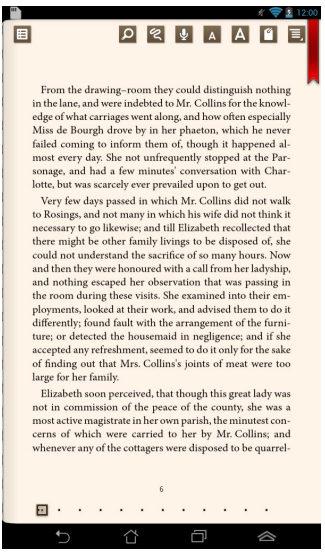
ページをめくる

次のページを開くには画面上を右から左へなぞります。前のページに戻るには左から右になぞります。



ブックマークの挿入

ブックマーク機能を使用すれば、最後に読んだページを簡単に開くことができます。



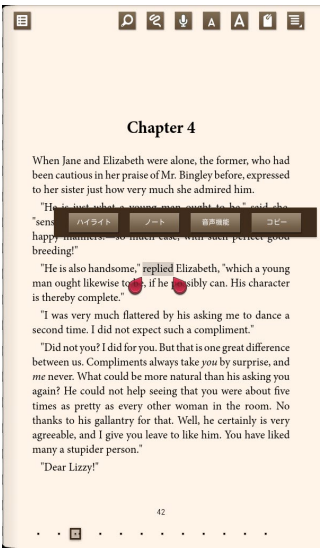
手順

1. 画面をタップ&ホールドし、画面上にツールバーを表示します。
2. をタップし、ページにブックマークを挿入します。ブックマークは複数ページに挿入することができます。
3. ブックマークを挿入したページを参照するには→「**ブックマークリスト**」をタップし、ページをタップして参照します。

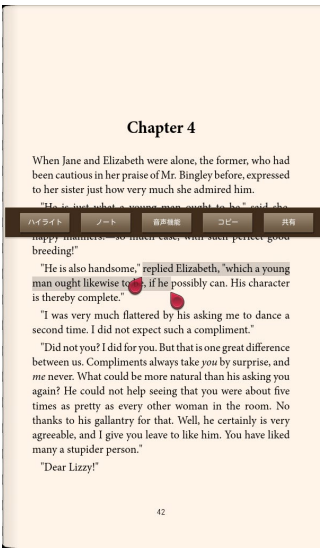
注釈を表示する

ページ上の単語やフレーズの定義の参照、メールでの共有、音声機能での再生等が可能です。

単語の注釈



フレーズの注釈



手順

1. ツールメニューと辞書が表示されるまで、使用する単語またはフレーズをタップ&ホールドします。

   注: フレーズをマークするには、単語を長押ししたままスライドします。フレーズを選択した場合、辞書は表示されません。

2. 「**ハイライト**」をタップし単語またはフレーズをマークします。「**注釈**」をタップし選択した単語またはフレーズを記録します。「**音声機能**」をタップすると、選択した単語やフレーズが再生されます。「**コピー**」をタップし選択した単語またはフレーズをコピーし、テキストアプリに貼り付けることができます。

   注: 単語やフレーズを共有するには、「**ハイライト**」をタップします。ハイライトした単語やフレーズをタップした後に「**共有**」をタップし、共有を行うアプリを選択します。

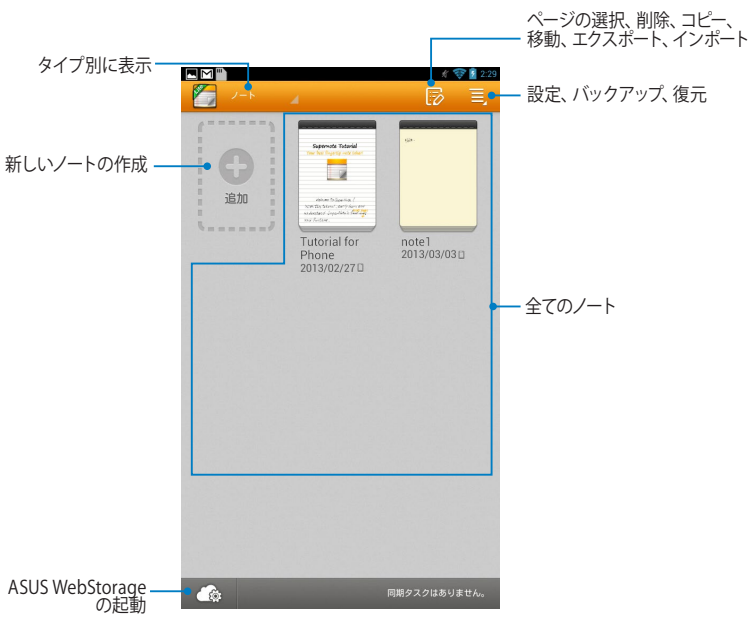
SuperNote Lite

SuperNoteはASUSタブレット上で文字を書いたり絵を描いたりできるツールです。メモ、インスタントメッセージの送信、スケッチの作成、録音したオーディオ付きのEカード、動画付きの日記などを作成することができます。

ASUS WebStorageアカウントでノートを共有することもできます。

ホーム画面でSuperNote Liteを起動するには、 をタップします。

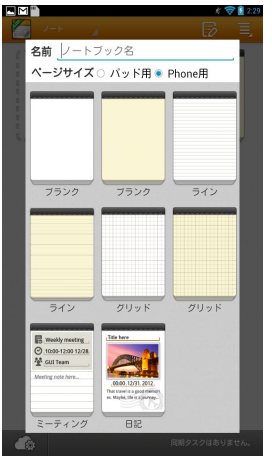
SuperNote Liteメイン画面



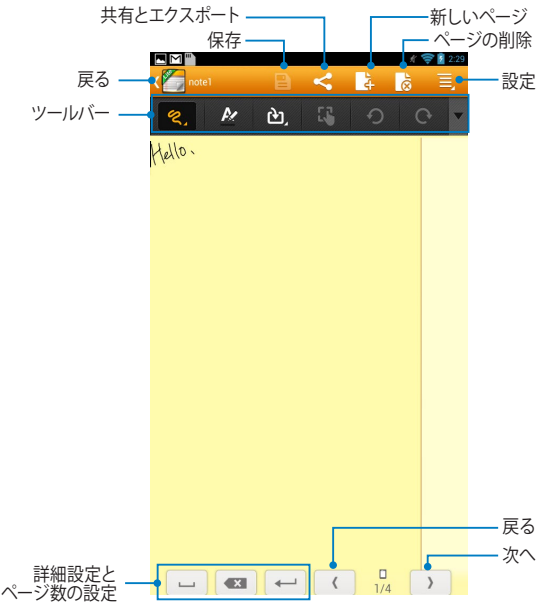
新しいノートの作成

手順

1. 「**新しいノート**」をタップします。
2. ファイルに名前を付け、ページサイズを「**パッド用**」または「**Phone用**」から選択します。
3. テンプレートを選択します。



SuperNote Notebook



注: 書く モード、タイプ モード、描く モードをタップすると、モードの設定とツールバーの表示内容が変化します。

ノートのカスタマイズ

SuperNoteには様々な効果を利用することができます。ツールバーから効果を選択し、ノートをカスタマイズすることができます。

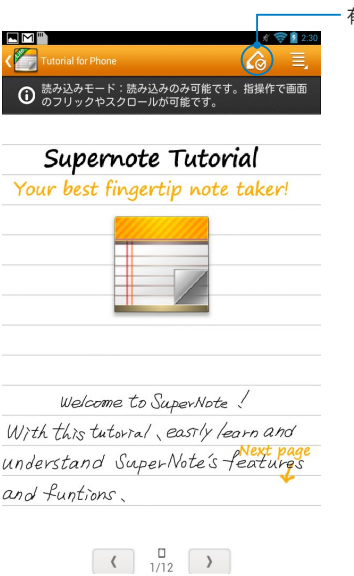
> **注:** ツールバーの設定内容は選択したモードにより異なります。

手順

1. SuperNote ホーム画面でカスタマイズするノートをタップします。
2. ツールバーのアイコンをタップし、ノートを編集します。

> **注:**
>
> - Write（書く）モードでツールバーの▼をタップし、 をタップすると手書き入力時のヒントが表示されます。
> - Write（書く）モードまたはType（活字入力）モードで をタップし、テキストまたは筆跡の色や筆圧を選択します。

SuperNote Read-onlyモード



ノートの名前変更

手順

1. SuperNoteメイン画面でファイルをタップ&ホールドし、「**名前変更**」をタップします。
2. ファイル名を入力し「**OK**」をタップします。

ノートの非表示

手順

1. SuperNoteメイン画面でファイルをタップ&ホールドし、「**ロックし隠す**」をタップします。
2. パスワードを入力し、「**OK**」をタップします。

NOTES:

- ノートを初めて非表示にするときは、パスワードを設定する必要があります。
- 非表示にしたノートを参照する場合は、 をタップし「**ロックされたノートを表示**」をタップします。

ノートの削除

手順

1. SuperNoteメイン画面でファイルをタップ&ホールドし、「**削除**」をタップします。
2. 「**削除**」をタップし、ファイルを削除します。

ASUS スタジオ

ASUS スタジオでは本機に保存した写真ファイルとビデオファイルの管理が可能です。写真やビデオの参照や並び替え、写真の編集、各種効果の設定、自分だけのアルバムの作成、SNSでのファイルの共有など、便利な機能をお楽しみいただけます。

ASUS スタジオを起動するには、ホーム画面の をタップし、 をタップします。

ASUS スタジオメイン画面

保存した写真の参照

写真を参照するには、写真アルバムを選択し、指を上下になぞり保存した写真をスクロールします。

保存したビデオの再生

保存したビデオを再生するには、ビデオアルバムを選択し、再生したいビデオをタップします。

保存した写真のカスタマイズ

写真をカスタマイズするには、カスタマイズしたい写真を保存したアルバムを開き、写真をタップしツールバーを起動します。

ツールバーでは次の操作が可能です。

- 写真をお気に入りに追加することができます。
- 写真にタグを付け、カテゴリーに分類することができます。
- 写真を編集することができます。
- 写真を削除することができます。

写真の編集

手順

1. をタップします。
2. 編集ツールで絵を編集します。

BuddyBuzz

BuddyBuzzはASUS独自のSNS一括管理アプリで、複数のSNSサイトに同時にアクセスすることができます。FacebookやTwitter、Plurk等の複数のSNSアカウントを切り替えることができます。

注: BuddyBuzzを初めて使用する際は、SNSアカウントが必要です。

BuddyBuzzを使用する

手順

1. ホーム画面から をタップし をタップします。
2. START BUDDYBUZZ をタップし、BuddyBuzzを開きます。

BuddyBuzzメイン画面

AudioWizard

AudioWizardでは本機のサウンドモードをカスタマイズし、用途に合ったクリアなサウンドを提供します。

Audio Wizardを起動するには、ホーム画面の をタップし をタップします。

AudioWizardの使用

手順

1. AudioWizardウィンドウで使用するサウンドモードをタップします。

   注: 保存したサウンドモードを無効にする場合は「**OFF**」をタップします。

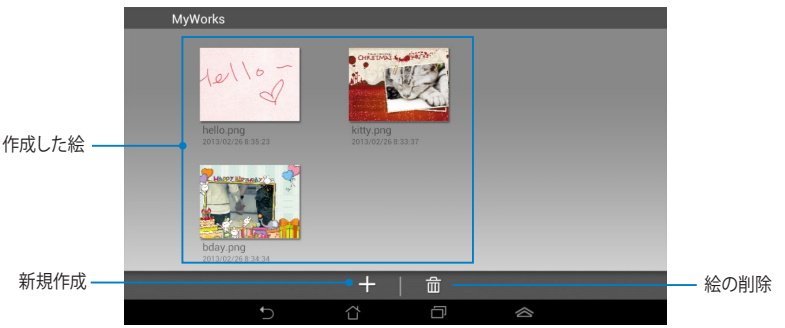
2. 選択したサウンドモードを保存するには、「**OK**」をタップし、ウィンドウを閉じます。

MyPainter

MyPainterはMeMO専用の画像編集アプリです。既存の画像に画像ファイルや手書き文字、各種効果や写真を追加することができます。

MyPainterを起動するにはホーム画面の をタップし、 をタップします。

MyWorks画面

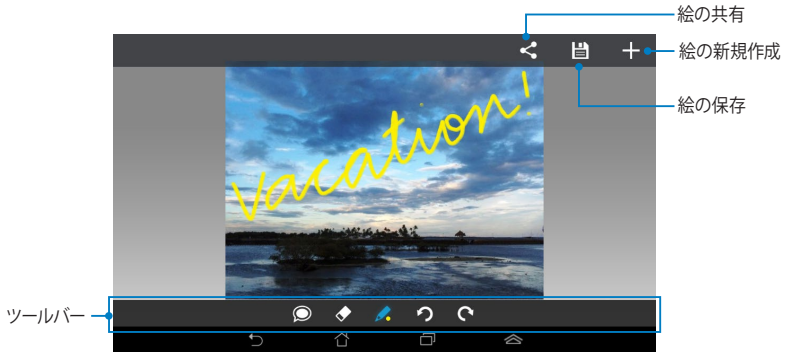


絵の新規作成

手順

1. MyWorks画面で ＋ をタップします。
2. テンプレート画面からテンプレートを選択します。

MyPainter編集画面



絵の編集

手順

1. MyWorks画面で編集したい絵を選択します。
2. 編集ツールで絵を編集します。

App Locker

App Lockerはアプリをロックし、他のユーザーからのアクセスを制限します。ロックしたアプリにアクセスする際は、毎回パスワードの入力が必要です。

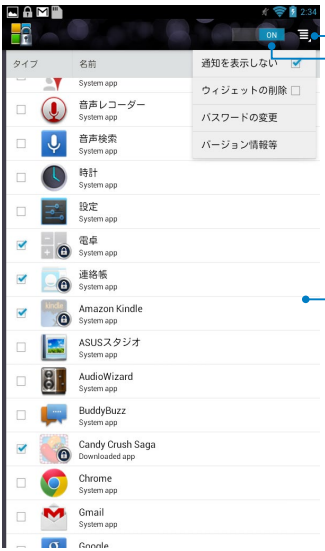
App Lockerを使用する

App Lockerを使用する:

1. ホーム画面で をタップし App Locker をタップします。
2. 「**開始**」をタップし、パスワードを設定します。

3. 「**OK**」をタップしApp Lockerを有効にします。
4. ロックしたいアプリを選択します。

App Locker画面



注:

- ロックしたアプリはホーム画面でロック済みアイコンとして表示されます。
- ロックしたアプリの起動には、パスワードの入力が必要です。

アプリのバックアップ

インストールしたアプリと内部ストレージまたは外付けストレージ内の関連データのバックアップを取ります。バックアップデータは外付けストレージにコピーされます。また、バックアップしたアプリとデータをファームウェア更新後に復元することができます。

アプリのバックアップを行うには、ホーム画面の をタップし、 をタップします。

重要:

- アカウント認証が必要なアプリの復旧はできません。
- アプリとデータのバックアップファイルを複製する場合は、アプリとデータのバックアップを行う前にmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入してください。

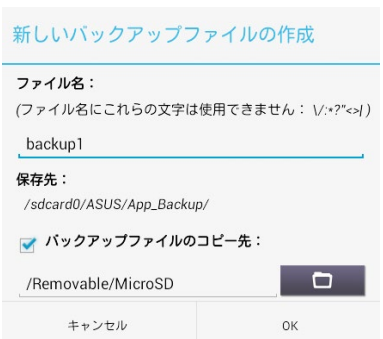
バックアップリスト画面

アプリとデータのバックアップ

手順

1. アプリバックアップのメイン画面の左メニューから「**バックアップリスト**」をタップし、インストール済みアプリとデータをリスト表示します。
2. バックアップしたいアプリを選択し、

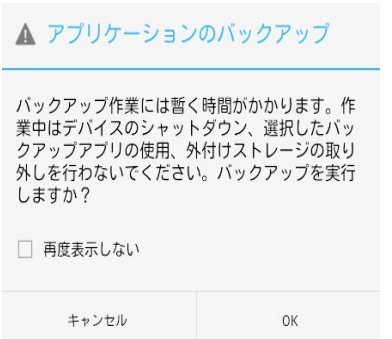
をタップします。
3. バックアップファイルに名前を付け、「**OK**」をタップします。



注: バックアップファイルのコピーを保存する場合は、「**バックアップファイルのコピー先**」を選択し、保存先フォルダー を選択します。

4. バックアップファイル用のパスワードを設定し、「**OK**」をタップします。

5. 「**OK**」をタップしアプリケーションのバックアップを開始します。



6. バックアップが完了したら「**OK**」をタップします。

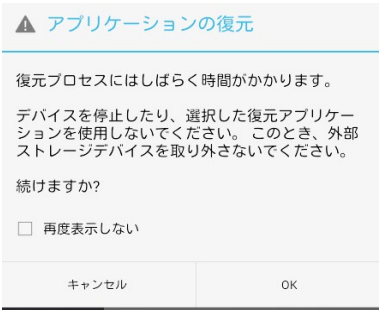
バックアップリスト

バックアップファイルの削除
バックアップファイルの共有
バックアップファイルを全て選択
ファイルマネージャーの起動
バックアップファイルのリスト
完了
共有
削除
全て選択
バックアップファイル
名前
日付
内部バックアップファイル
backup1
2013/03/04 2:36
microSDカード
backup1
2013/03/04 2:36
バックアップリスト
復元リスト

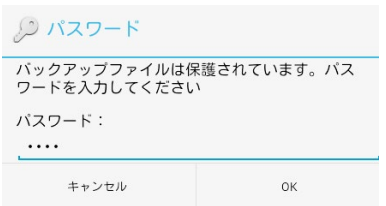
アプリとデータの復元

手順

1. アプリバックアップのメイン画面の左メニューから「**復元リスト**」をタップし、バックアップファイルをリスト表示します。
2. 復元したいファイルを選択し、「**OK**」をタップします。

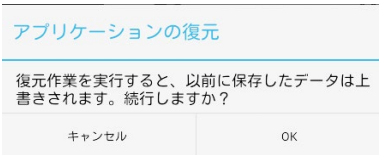


3. バックアップファイル作成時に設定したパスワードを入力し、「**OK**」をクリックします。

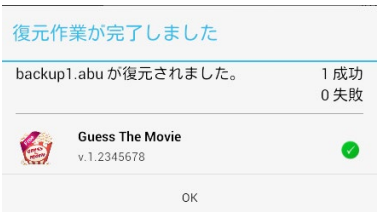


4. 復元したいファイルを選択し、「**OK**」をタップします。

5. 「**OK**」をタップし、システム内のアプリを復元します。



6. 完了したら「**OK**」をタップします。



ウィジェット

ウィジェットを使用すれば、便利で楽しいアプリをASUSタブレットのホーム画面で起動することができます。ウィジェットはすべてのアプリ画面のウィジェットタブにあり、ホーム画面に移動することができます。

ウィジェットを参照するには、 をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**ウィジェット**」をタップします。

ウィジェットをホーム画面に表示する

ウィジェット画面をスクロールし、ホーム画面に表示させたいウィジェットを探します。ウィジェットをタップ&ホールドし、そのままホーム画面にドラッグします。

重要:

- ウィジェットを使用する前に、追加タスク（登録や有効化）を促すメッセージが表示される場合があります。
- 画面上にウィジェットを移動する場所が足りない場合は、ウィジェットは追加されません。

ウィジェットの削除

ウィジェットをタップ&ホールドし「**X 削除**」を表示し、そのまま「**X 削除**」にドラッグします。

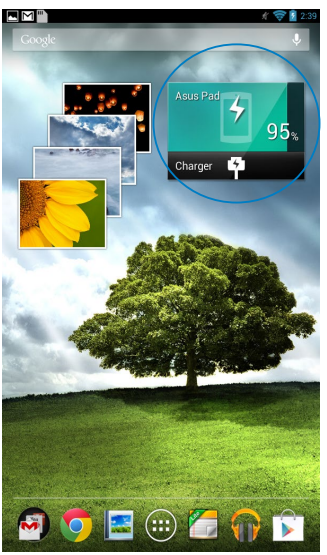
ASUSバッテリー

このウィジェットにはASUSタブレットのバッテリーの状態が%と色で表示されます。バッテリーの残量が多いほど明るい色で表示されます。

ASUS Batteryウィジェットを参照するには、ホーム画面の をタップし、「**ウィジェット**」をタップします。

ASUS Batteryウィジェットをホーム画面に表示する

ウィジェット画面をスクロールし、ASUS Batteryウィジェットを探します。ウィジェットをタップ&ホールドし、そのままホーム画面にドラッグします。



注: MeMO Padのバッテリーの状態はASUSクイック設定とタスクトレイでも参照することができます。詳細はASUS クイック設定とタスクトレイに関するセクションをご参照ください。

Chapter 5: 付録

Federal Communications Commission Statement（原文）

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment causes harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by doing one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

RF Exposure Information (SAR)（原文）

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels.

The highest SAR value for the device as reported to the FCC is 0.769 W/kg when placed next to the body.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of **www.fcc.gov/oet/ea/fccid** after searching on FCC ID: MSQK0W.

Canada, Industry Canada (IC) Notices

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003 and RSS-210.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device. The IC ID for this device is 3568A-K0W.

Radio Frequency (RF) Exposure Information

The radiated output power of the Wireless Device is below the Industry Canada (IC) radio frequency exposure limits. The Wireless Device should be used in such a manner such that the potential for human contact during normal operation is minimized.

This device has been evaluated for and shown compliant with the IC Specific Absorption Rate ("SAR") limits when installed in specific host products operated in portable exposure conditions.

Canada's REL (Radio Equipment List) can be found at the following web address: **http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng**

Additional Canadian information on RF exposure also can be found at the following web address: http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html

Canada, avis d'Industrie Canada (IC)

Cet appareil numérique de classe B est conforme aux normes canadiennes ICES-003 et RSS-210.

Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes: (1) cet appareil ne doit pas causer d'interférence et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, notamment les interférences qui peuvent affecter son fonctionnement. L'identifiant IC de cet appareil est 3568A-K0W.

Informations concernant l'exposition aux fréquences radio (RF)

La puissance de sortie émise par cet appareil sans fil est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industrie Canada (IC). Utilisez l'appareil sans fil de façon à minimiser les contacts humains lors du fonctionnement normal.

Ce périphérique a été évalué et démontré conforme aux limites SAR (Specific Absorption Rate – Taux d'absorption spécifique) d'IC lorsqu'il est installé dans des produits hôtes particuliers qui fonctionnent dans des conditions d' exposition à des appareils portables.

Ce périphérique est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List) d'Industrie Canada rendez-vous sur: http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng

Pour des informations supplémentaires concernant l'exposition aux RF au Canada rendez-vous sur: http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html

EC Declaration of Conformity

This product is compliant with the regulations of the R&TTE Directive 1999/5/EC. The Declaration of Conformity can be downloaded from **http://support.asus.com**.

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。

À pleine puissance, l'écoute prolongée du baladeur peut endommager l'oreille de l' utilisateur.

For France, as required by French Article L. 5232-1, this device is tested to comply with the Sound pressure requirement in NF EN 50332-2:200 and NF EN 50332-1:20000 standards.

CE Mark Warning

CE

CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC "Electromagnetic compatibility" and 2006/95/EC "Low voltage directive".

The highest CE SAR value for this device is 0.356 W/Kg.

RF Exposure information (SAR) - CE

This device meets the EU requirements (1999/519/EC) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The limits are part of extensive recommendations for the protection of the general public. These recommendations have been developed and checked by independent scientific organizations through regular and thorough evaluations of scientific studies. The unit of measurement for the European Council's recommended limit for mobile devices is the "Specific Absorption Rate" (SAR), and the SAR limit is 2.0 W/Kg averaged over 10 gram of body tissue. It meets the requirements of the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP).

For next-to-body operation, this device has been tested and meets the ICNRP exposure guidelines and the European Standard EN 62311 and EN 62209-2. SAR is measured with the device directly contacted to the body while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of the mobile device.

Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm^2 or H05VV-F, 2G, 0.75mm^2.

Regional notice for Singapore

This ASUS product complies with IDA Standards.

Regional notice for United States of America

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピュータ、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (http://csr.asus.com) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

注: コンテンツは全て英語表記です。

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁処理が施されている筐体を使用しています (入出力ポート搭載部分を除く)。

自動車の運転

運転する際は、本機を使用しないでください。自動車等 (自動車及び原動機付自転車) の運転中は、道路交通法により携帯端末の使用は当該自動車等の停止中を除き禁止されています。携帯電話での走行中のイヤホンマイクやハンズフリーでの通話も違法行為と対象となります。いかなる機械をつかっても走行中の携帯電話の通信は違法とされています。

運転中は運転モード設定し、運転終了後にメッセージ等を確認することをお勧めします。やむをえない場合を除き、運転中に携帯端末を使用しないでください。

エアバッグやその収納場所をものを覆わないでください。エアバッグ作動時の展開力は大きく、展開時の衝撃で飛ばされ危険です。

電子機器

殆どの電子機器は無線周波数エネルギーの影響を受けないよう設計されていますが、電子機器によっては本機の無線周波数エネルギーの影響を受ける場合があります。

ペースメーカー

保健機器製造業者協会（Health Industry Manufacturers' Association）は、ペースメーカーの誤作動を防ぐため、携帯端末との距離を最低6インチ以上保つよう推奨しています。この推奨距離は、Wireless Technology Researchの独自調査結果による推奨距離にも一致しています。

ペースメーカーをご使用の場合:

- 本機から6インチ（約15cm）以上離して使用してください。
- 本機を胸ポケットに入れないでください。
- 通話の際は、ペースメーカーとは反対側の耳で通話を行ってください。
- 万が一誤作動が発生した場合は、即座に本機の電源をOFFにしてください。

補聴器など

特定のデジタルフォンは補聴器等の電子機器に影響を及ぼす場合があります。そのような場合は、ASUSカスタマーサービスにご相談ください。

その他の医療機器

医療機器によっては外部無線周波数（RF）エネルギーの影響を受けるものもあります。その他の医療機器をご使用の場合は、外部無線周波数（EF）エネルギーの及ぼす影響について、製造元にご確認ください。もしくは、かかりつけの医師にご相談ください。

本機を医療機関内で使用する際は、医療機関内の指示や表示に従ってください。医療機関では外部無線周波数（RF）エネルギーの影響を受ける医療機器を使用している場合があります。

標識、表示等

危険物の表示や標識のある場所では、本機の電源をOFFにしてください。

磁気メディア

携帯端末が発する磁場により、クレジットカードや磁気ディスク等の磁気メディアがダメージを受ける場合があります。本機をそのようなメディアに近づけないでください。

本機を強力な磁気に晒さないでください。誤作動の原因となる場合があります。

航空機での使用

航空法等の既定により、機内での電子機器の使用は禁止されています。航空機内では本機の電源をOFFにする、または無線接続をOFFにしてください。

爆発物を扱う場所

To avoid interfering with blasting operations, turn your device off when in a 'blasting area' or in areas posted: "Turn off two-way radio." また、周囲の表示の指示に従ってください。

爆発のおそれのある場所

爆発のおそれのある場所では、本機の電源をOFFにしてください。また、標識や表示のある場合はその指示に従ってください。

発生した火花により爆発物が引火し、火災や爆発事故を起こす可能性があります。

爆発のおそれのある場所では、通常、表示や標識が設置されています。ガソリンスタンド等の給油施設、船舶の燃料タンク、燃料・化学物質の輸送・備蓄施設、プロパンやブタン等の液化石油ガスを使用する自動車、穀物や粉塵、金属粉等を含む気体を扱う場所、また通常携帯端末の使用が適切ではない場所で本機を使用しないでください。

誤飲、窒息

SIMカード等の小さな部品は、ペットや子供の手が届かない場所に保管してください。誤飲、窒息の原因となります。

廃棄・リサイクルについて

バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。バッテリー廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

禁止: 本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。

禁止: 本機を一般ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

禁止: 本機を火中に投じないでくださいでください。回路をショートさせないでください。本機を分解しないでください。

モデル名: K0W (ME172V)

Manufacturer:	ASUSTeK Computer Inc.
Address:	4F, No.150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe:	ASUS Computer GmbH
Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY

EC Declaration of Conformity

Inspiring Innovation • Persistent Perfection

We, the undersigned,

Manufacturer:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Address, City:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Country:	TAIWAN
Authorized representative in Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country:	GERMANY

declare the following apparatus:

Product name :	**ASUS MeMO Pad**
Model name :	**K0W**

conform with the essential requirements of the following directives:

☒**2004/108/EC-EMC Directive**

☒ EN 55022:2010	☒ EN 55024:2010
☒ EN 61000-3-2:2006+A2:2009	☒ EN 61000-3-3:2008
☐ EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	☐ EN 55020:2007+A11:2011

☒**1999/5/EC-R &TTE Directive**

☒ EN 300 328 V1.7.1(2006-10)	☒ EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
☐ EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	☐ EN 301 489-3 V1.4.1(2002-08)
☐ EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	☐ EN 301 489-4 V1.4.1(2009-05)
☐ EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	☐ EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
☐ EN 301 908-1 V5.2.1(2011-05)	☐ EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
☐ EN 301 908-2 V5.2.1(2011-07)	☒ EN 301 489-17 V2.1.1(2009-05)
☐ EN 301 893 V1.6.1(2011-11)	☐ EN 301 489-24 V1.5.1(2010-09)
☐ EN 302 544-2 V1.1.1(2009-01)	☐ EN 302 326-2 V1.2.2(2007-06)
☐ EN 302 623 V1.1.1(2009-01)	☐ EN 302 326-3 V1.3.1(2007-09)
☐ EN 300 330-1 V1.7.1(2010-02)	☐ EN 301 357-2 V1.4.1(2008-11)
☐ EN 300 330-2 V1.5.1(2010-02)	☐ EN 50385:2002
☐ EN 50360:2001	☒ EN 62311:2008
☒ EN 62209-2:2010	☒ EN 50332-2:2003

☒**2006/95/EC-LVD Directive**

☐ EN 60950-1 / A11:2009	☐ EN 60065:2002 / A2:2010
☒ EN 60950-1 / A12:2011	☐ EN 60065:2002 / A12:2011

☒**2009/125/EC-ErP Directive**

☒ Regulation (EC) No. 1275/2008	☒ Regulation (EC) No. 278/2009
☐ Regulation (EC) No. 642/2009	

☒**2011/65/EU-RoHS Directive** Ver. 121001

☒**CE marking**

CE (EC conformity marking)

Position : **CEO**

Name : **Jerry Shen**

Declaration Date: Dec. 10, 2012

Year to begin affixing CE marking:2012

Signature : _____